# 週刊報告1月2号 ダイジェスト版

対象番組: NEWS23 (TBS)

対象期間:1/8(月)~1/12(金)

### 1/8 (月)

トランプタワー屋上で火災、沖縄で米軍ヘリが緊急着陸、金正恩氏誕生日、暴露本にバノン氏釈明、慰安婦問題などが報じられました。例示したこれらのトピックについては放送法第四条の見地からの検討を行いましたが、特に問題は見られませんでした。また、沖縄で米軍ヘリ緊急着陸については検証者の所感を記しました。

#### 1/9 (火)

韓国と北朝鮮の会談、慰安婦問題をめぐる日韓合意、鳩山議員秘書が国税庁幹部を呼び出し、「皇位継承」 準備委員会が初会合などが報じられました。例示したこれらのトピックについては放送法第四条の見地から 検討を行った結果、慰安婦問題をめぐる日韓合意については放送法第四条に反している多くの箇所に加え、 印象操作が疑われるシーンも見つかりました。他のトピックについては特に問題は見られませんでした。また、慰安婦問題をめぐる日韓合意については検証者の所感を記しました。

### 1/10 (水)

「はれのひ」営業停止問題、実験場周辺の「鬼神病」に新事実、加熱式たばこに水銀、小泉・細川元総理が「原発ゼロ法案」、箱根「小涌園」閉館などが報じられました。「鬼神病」、元総理による原発ゼロ法案については放送法第四条の見地からの検討を行いましたが特に問題は見られませんでした。また、これら検討を行った問題については検証者の所感を記しました。

#### 1/11 (木)

「今季最強」寒波が日本襲来、中国人観光客「国際免許」偽造問題、「はれのひ」営業停止問題、トランプ大統領「南北会談中はいかなる軍事行動もしない」と発言、尖閣接続水域に中国軍艦などが報じられました。トランプ大統領の発言、尖閣接続水域と中国軍艦については放送法第四条の見地からの検討を行いましたが、トランプ大統領の発言については特に問題は見られず、尖閣接続水域については放送法第四条の観点から高く評価できるものでした。

### 11/12 (金)

徳島県神山町の町議会で無投票当選の裏で立候補取りやめへの働きかけ、尖閣沖接続水域と中国、メキシコに歯医者を求めてアメリカから殺到、天皇陛下が最後の沖縄訪問などについて報じられました。例示したこれらのトピックについては放送法第四条の見地からの検討を行いましたが、特に問題は見られませんでした。なお、神山町議会、アメリカとメキシコについては検証者の所感を記しました。

※検証の詳細は次ページ以降の「詳細版」に掲載されている各放送日の報告書をご覧ください

テレビ局: TBS 番組名: NEWS23 放送日: 2018年1月8日

出演者:星浩、雨宮塔子、駒田健吾、皆川玲奈、宇内梨沙

検証テーマ:トランプタワー屋上で火災、米軍ヘリ緊急着陸、北朝鮮、バノン氏の暴露本、慰安婦問題

#### 報道トピック一覧

- ・【速報】トランプタワー屋上で火災、大統領本人は不在
- ・【最新】米軍ヘリが緊急着陸
- ・貸衣装会社が突然営業停止
- ・金正恩氏誕生日、祝賀行事がないワケ
- ·【追跡】中国人観光客、謎の国際免許証
- スポーツ報道
- 天気予報
- ・暴露本にバノン氏釈明
- ・慰安婦問題、韓国政府が明日新たな対応策を発表

### 放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨

・トランプタワーの火災

現地時間8日、午前7時頃、日本時間の今夜九時頃、マンハッタンの五番街にあるトランプタワーの最上階から出火したとの通報が消防に入ったこと、火災は消防によって現在は鎮圧されたとのこと、ロイター通信によると消防当局の情報としてけが人が二人出ていて内一人は重症とのこと、トランプタワーにはトランプ大統領の自宅があるがトランプ大統領はワシントンにいて不在だったことが報じられた。この問題について当てられた時間は75秒だった。また、スタジオでは特にコメントはなく、放送法第四条の見地からは問題は見られなかった。

### ・米軍ヘリ緊急着陸

今日午後五時前、沖縄県読谷村のホテル近くの一般廃棄物最終処分場にアメリカ軍のヘリが緊急着陸したこと、アメリカ軍のヘリを巡っては去年 10 月には東村で CH-53 が不時着炎上した他、先月では宜野湾市の小学校の運動場にヘリの窓が落下するなどトラブルが相次いでいること、今回の AH1 攻撃ヘリは去年 1 月にもうるま市の伊計島で不時着していることが報じられた。この問題について当てられた時間は 132 秒で、スタジオでは星キャスターが「これだけ続くとやっぱり構造的な欠陥があるんじゃないかって思いますよね。やっぱりアメリカ軍は本当に沖縄の人たちの不安に向き合っているかどうか、そういうふうに思ってしまいますよね。」とコメントしていたが、放送法第四条の見地からは問題は見られなかった。

#### ・北朝鮮、金正恩氏の誕生日

金正恩氏の誕生日は公式には発表されていないこと、朝鮮中央テレビでも正恩氏の誕生日に触れなかったこと と各地で群衆集会が行われたことがかわりに報じられた。また、北朝鮮でスキー場が新たにオープンしたこと、 明日に南北高官会談が控えていることも併せて報じられた。この問題について当てられた時間は 403 秒で、放送

法第四条の見地からは問題は見られなかった。

#### ・バノン氏の暴露本

バノン氏は七日の声明で暴露本での批判はジュニア氏にではなく弁護士との面会に同席した元選対本部長のマナフォート氏に向けたものだと釈明したことが、報じられた。この問題について当てられた時間は30秒で、スタジオでのコメントはなく、放送法第四条の見地からは問題は見られなかった。

### · 慰安婦問題

韓国政府が明日、慰安婦問題をめぐる一昨年の日韓両政府の合意の検証結果について新たな対応策を発表すること、韓国の外交関係者によると韓国側は日韓合意の破棄や再交渉は求めないものの日本に新たな要求をすると見られていることが報じられた。この問題について当てられた時間は26秒で、スタジオでのコメントはなく、放送法第四条の見地からは問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨 特になし。

#### 検証者所感

沖縄と米軍の関係がテーマになると通常の事故や事件報道以上に語り方や口調がエモーショナルになっているような印象を受けた。

出演者:星浩、雨宮塔子、駒田健吾、皆川玲奈、宇内梨沙

検証テーマ:朝鮮半島南北会談、慰安婦問題をめぐる日韓合意

鳩山議員秘書が国税庁幹部を呼び出し、皇位継承準備委員会

#### 報道トピック一覧

- 韓国と北朝鮮で会談
- ・慰安婦問題をめぐる日韓合意
- ・カヌー選手、ライバルの飲み物に禁止薬物
- ・白鵬ら三横綱が明治神宮で奉納土俵入り
- ・女子高校生2人が車にはねられ意識不明、運転手の85歳男性を逮捕
- ・鳩山議員秘書が国税庁幹部を呼び出し
- ・「皇位継承」準備委員会が初会合
- ・経団連次期会長に日立製作所の中西宏明会長を内定 日立出身者が経団連会長に就任するのは初
- スポーツ報道
- 天気予報
- ・イギリス、シャーロット王女保育園へ初の登園

放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨

南北会談

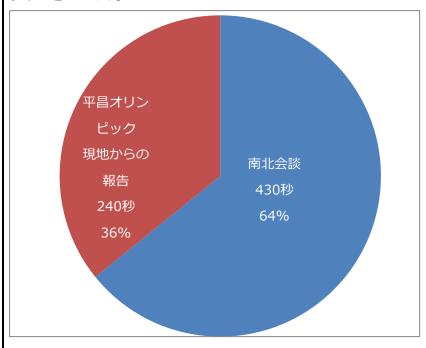
南北会談で、「北朝鮮が選手団と政府高官に依る代表団」、「応援団などを平昌オリンピックに派遣すること、緊 張緩和に向け軍当局会談を開催すること」、そして「南北関係で提起される全ての問題を私たちの民族が当事者と して解決していくこと」の三項目が盛り込まれた共同文書が作成されたこと、今回の会談で韓国側が朝鮮半島の 非核化に言及したところ北朝鮮は各問題は南北と関係ないと強い不満を表明したことが報じられた。また、平昌 オリンピックについて現地を取材する様子も合わせて報じられた。

また、オリンピックについて韓国側の提案を北朝鮮がほぼ受け入れましたことを点について成果があったといえる一方で、南北関係の焦点である北朝鮮の核ミサイル問題の解決につなげていくのは難しそうとのこと、共同文書では南北の問題は南北で解決することも盛り込まれたことは逆に言うと朝鮮半島の問題にアメリカなど他の国に口を挟むなということで、北朝鮮が米韓や日米韓の同盟関係の分断を図る狙いがあると見られること、こうした動きを警戒するアメリカや日本は今後も北朝鮮に圧力をかけ続ける方針で韓国のムンジェイン政権が北朝鮮と日米の板挟みになるということも予想される、と井田重利ソウル支局長の論評が紹介された。

加えてスタジオでは星キャスターが「オリンピックに向けて南北融和が進むこと自体は結構なことなんですけれども、どんどん南北の融和が進んでいくと日米との間に溝ができるんじゃないかという心配はありますよね。 と言うのもですね、北朝鮮の狙いは南北の融和をうまく使って、国際社会でいま色々制裁を加えられていますから、それに風穴を開けようというのが北朝鮮の本当の狙いですから、そのまま言って核ミサイルが容認されると

いう事態だけは絶対に避けたいわけですね、日米も。特にそのアメリカも米韓合同演習というのは絶対譲れない 一線ですから、その辺をこれからどうやっていくかっていうことはまだ未解決ですので、平昌オリンピックを挟 んでこれからもまだ北朝鮮をめぐる外交戦は続くという状況ですね。」とコメントしていた。

この問題について当てられた時間は670秒で、南北会談自体とオリンピックについてのそれぞれの時間割当は以下の通りである。



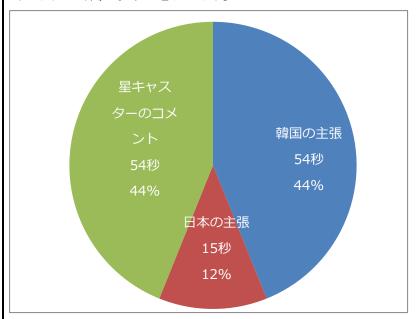
なお、放送法第四条の見地からは問題は見られなかった。

### ・慰安婦をめぐる日韓合意

韓国の康景和外相は所謂慰安婦をめぐる 2015 年の日韓合意について破棄や再交渉はしないと明言した一方で日本が被害者の名誉と心の傷の治癒のための努力を継続することを期待するとも付け加えその具体策として自発的な謝罪を挙げたこと、合意に基づき日本が拠出した元慰安婦への支援金 10 億円については韓国の予算で置き換える方針も新たに示したことが報じられた。これに対して「日本側に対してさらなる措置を求めるというようなことは我が国として全く受け入れることはできません。」という河野太郎外務大臣の発言が紹介された。

またスタジオでは雨宮キャスターが「韓国側は再交渉は求めていないんですが、日本に注文をつけたという形ですか」と、星キャスターが「まぁそうですね。いわばムンジェイン大統領は板挟みという感じなんですね、慰安婦合意に反対が強い韓国の世論と、国際合意なんだから守るべきだという日本側の姿勢の板挟みで、まぁ今回は両方に受け入れられそうな案を出したということですよね。まぁ日本側はこの合意については一ミリも動かさないと言っているんですけれども、まぁお互い日本も韓国も民主国家ですからね、選挙があったり政権交代があるわけですから、その場合に国際合意が見直されるっていうことはよくあるわけですよね。TPPもそうでしたよね。合意をひっくり返されたこともありますから。ここで、日本側はですねムンジェインさんの置かれている立場とか、韓国の事情だとかに耳を傾けてどういう合意がありうるのか、これからどういう話し合いがありうるのか、これから一緒に考えていく、そういう大人の対応が必要だと思いますね。」とそれぞれコメントしていた。

このトピックについて報じられた時間は 138 秒で、うち韓国の主張、日本の主張、星キャスターのコメントに 当てられた時間は以下の通りである。



VTR 自体は放送法第四条の見地からは特に問題は見られなかった。

スタジオでの星キャスターの、選挙や政権交代により国際合意が見直される例として TPP を挙げた上で、日本側は「ムンジェインさんの置かれている立場とか、韓国の事情だとかに耳を傾け」て「合意」や「話し合い」を「これから一緒に考えていく」というコメントは、先の日韓合意を再協議し新たな合意を行えという意味なのだろう。

そうだとしてもこうした意見も一つの立場ではあるが、他方で成熟した民主国家は政権交代においても外交の継続性を重視すべきであるとか、国家も法人であり同一法人の中で政権交代が行われているのであれば前政権の締結した国際条約や合意を継承するべき、という意見も当然あり得る。あるいは、日韓合意自体についても賛否が分かれていたが、日韓合意を高く評価する声も多かったことを踏まえると、そういった高く評価していた日韓合意なのだから改めるべきではないという声も相当程度あるという推論が可能である。また、日韓関係については韓国が政権交代のたびに合意を蒸し返してきたという経緯もあるため、今回こそ「最終的かつ不可逆的な解決」にするためにも合意を見直すべきではないという意見もあるだろう。

このような中で、スタジオでは再協議・再交渉を求めるかのような意見だけを一方的にコメントするのは放送 法第四条一項二号「政治的に公平であること。」に反すると言えるだろう。

また、日本が「被害者の名誉と心の傷の治癒のための努力」を行うことでの合意について、合意がなされた後になってその具体策を注文することや、日本側が拠出した支援金を韓国の予算で置き換えるということが一体何を意味するのか、ということへの説明はなく、またムンジェイン大統領が韓国世論と日本との板挟みになっている中で、今回の注文と予算置き換えが韓国世論にも日本にも受け入れられるのはどういう理由なのか、という点の説明もなかった。これらは、放送法第四条一項四号「意見が対立している問題については、できるだけ多くの角度から論点を明らかにすること。」という点においても些か不充分であるといえる。

#### ・鳩山議員秘書が国税庁幹部を呼び出し

自民党の鳩山二郎議員の秘書が自分と関係のある会社への税務調査について国税庁の幹部らを呼び出し説明を求めていたことがわかったこと、説明の場には鳩山議員本人も同席していたことが報じられた。鳩山二郎氏の「あくまでも、還付金制度とはこういう制度ですという国税庁からの説明を頂いたとしか把握していません。それ以上でもそれ以下でもないと思っています。」というコメントも紹介され、鳩山氏によると小沢氏は今日付けで秘書を辞任したということが併せて報じられた。この問題について当てられた時間は136秒で、スタジオでは星キャスターが「個別の案件について聞いているわけですからそれは圧力を受けたというふうに受け取られてもしょうがないですよね。一般的にはこういうことあまり見たことないのですけれども、特に企業が不満だからと言って国税庁の人を呼びつけるわけには行かないわけですから、鳩山議員も同席してたわけですから、それがどういう意味になるのか、どういうふうに受け取られるのかきちんと自覚すべきだと思いますね。」とコメントしていた。放送法第四条の見地からは問題は見られなかった。

### ・皇位継承準備委員会が初会合

政府は来年 4 月 30 日の天皇陛下の退位とよく 5 月 1 日の皇太子さまの即位に向けた準備委員会の初会合を行ったこと、トップは菅官房長官で退位や即位の儀式の在り方などについて議論すること、今後は月一回のペースで会合を開き有識者の意見も聞きながら 3 月中旬を目処に基本方針を取りまとめる予定とのことが報じられた。この問題について当てられた時間は 27 秒で、スタジオでは特にコメントはなく、放送法第四条の見地からも問題は見られなかった。

### 最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

#### · 日韓合意

日韓合意のポイントは「最終的かつ不可逆的」であり「正式な合意に至っている」という点にある。これは、 条文中に改正や廃棄あるいは離脱についても盛り込まれているような協定や条約や、大筋での合意であり正式な 合意には至っていないというものとは明らかに異なる性質がある。

TPP の場合は国際合意といってもそれはあくまでも「大筋合意」でしかなく日韓両国での間での正式な合意とは異なるという点を無視して論じるのは、視聴者に対して TPP の大筋合意と日韓合意がさも同じようなものであるかのような印象を与えてしまうおそれがあるのみならず、放送法第四条一項三号の「報道は事実をまげないですること」に抵触しているとも考えられる。

#### 検証者所感

#### · 日韓合意

トピックの重要性に対して割り当てられた時間は 132 秒というのは些か物足りないように感じられたが、加えてこうしたテーマであれば普通は街の声などを拾うものだと思っていたが、それをせずにこの 132 秒という貴重な時間のうち 1 分近くが星キャスターのコメントに当てられたという点も違和感があった。

内容面でも疑問点の多いものであった。

そもそも一般論として、国際交渉においてはレームダック化した政権や短期政権に終わると見られているよう

な政権は交渉力が弱くなる傾向にある。それは交渉の成果を合意に持っていったり、交渉成果としての協定など を運用するのは次の政権である、と考えられるからである。

2014年中間選挙で上院・下院ともに共和党が多数を占めたことでオバマ政権がレームダック化したことが明らかになっていたことという点を踏まえるとオバマ政権のもとであっても TPP の大筋合意についてアメリカの国内手続が円滑に実行されていたかはいささか疑問である。そのため、政権交代や議会の拒否によって大筋合意からアメリカが離脱したとしても、それは大筋合意の時点で十分に予測できた話であるといえる。対して、日韓合意の場合は少なくとも 2015年時点の合意時点において朴槿恵政権は安定政権と見られていることから、合意時点では韓国側からも合意が誠実に履行されるという合理的な期待を抱くだけの状況があったといえる。この点は TPP と日韓合意の大きな違いであるといえる。

また、「日本側はですねムンジェインさんの置かれている立場とか、韓国の事情だとかに耳を傾けてどういう合意がありうるのか、これからどういう話し合いがありうるのか、これから一緒に考えていく、そういう大人の対応が必要だと思いますね。」という星キャスターのコメントからはどこか韓国を子供扱いしていて「韓国はまだ未成熟な幼稚な国なのだから、日本は大人の国として大目に見てやるべきだ」というニュアンスを含んでいるような印象を受けた。

テレビ局: TBS 番組名: NEWS23 放送日: 1月10日

出演者:星浩、雨宮塔子、皆川玲菜、駒田健吾

検証テーマ:・実験場周辺の「鬼神病に」新事実

・小泉、細川元総理が「原発ゼロ法案」

#### 報道トピック一覧

- ・「はれのひ」営業停止問題
- ・カヌー薬物混入
- ・実験場周辺の「鬼神病」に新事実
- ・男(85)の車 130m 逆走
- ・加熱式たばこに水銀
- ・小泉、細川元総理が「原発ゼロ法案」
- スポーツ情報
- ・天気予報
- 箱根「小涌園」閉館

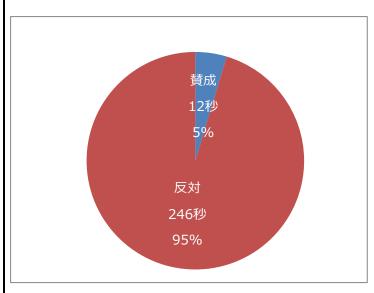
放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨

・実験場周辺の「鬼神病」に新事実

北朝鮮の核実験場周辺における「鬼神病」と呼ばれる謎の病気についての報道。

先に行われた南北対談や文大統領の年明けでの会見の内容から始まり、そういった融和ムードの陰で、繰り返される核実験によって健康を脅かされている人々の存在に焦点をあてていくといった構成であった。

賛否の時間配分、比率は以下の通りである。鬼神病の報道に関して北朝鮮側に沿った肯定的な意見が 12 秒、否定的な意見が 246 秒、どちらでもないシーンが 262 秒であった。



大きく比率が偏っているものの、国内外の論調や北朝鮮という国家から得られる声が限られたものになることを 勘案すると公平性に欠けるとは言い難く、出来る限りでの多角的な報道はなされており、放送法には抵触しない

### と考える。

・元首相 2 人が「原発ゼロ法案」

小泉、細川元総理が原発ゼロ法案を発表したことについての報道。

賛成が17秒、どちらでもないシーンが63秒であった。

反対意見は取り上げられず賛成意見のみであったものの、多くが中立的シーンで占めており、原発問題に関して は公平性が保たれていたと考える。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨 特になし

#### 検証者所感

・実験場周辺の「鬼神病」に新事実

現地で取材をしていた駒田キャスターの「今回我々が取材した鬼神病を研究する団体なんですが、当初我々が取材を受けるかどうかを迷っていたという事なんです。といいますのもこの南北融和ムードに水を差すなという抗議が来たからなんです。」といった発言があったが、それを受けて雨宮キャスターが星氏に「それにしても星さん、被害を受けた人たちですら融和ムードに水を差すようなことは言いづらい事なんですね。」と語りかけるシーンがあった。鬼神病を研究する団体に抗議が来たという事は、健康被害にあった人々対しても抑圧的な状況があると推察出来ないことはないものの、こういった拡大的な解釈が不正確な報道に繋がる恐れもあるのではないかと感じた。

・元首相 2 人が「原発ゼロ法案」

基本的に原発問題自体に関しては中立的な姿勢が貫かれていたが、小泉、細川両氏が立憲民主党との協力を模索 しているとの話を受けて、話題の多くが立憲民主党における原発ゼロ法案にシフトしていたのが残念であった。 トピックとして小泉、細川の両氏を挙げているのだから、二人に焦点を当てた報道をすべきだったと思う。

テレビ局: TBS 番組名: NEWS23 放送日: 2018年1月11日

出演者:【キャスター】雨宮塔子、駒田健吾、星浩、皆川玲奈、宇内梨沙

検証テーマ:・南北会談に向けたトランプ大統領発言

・ 尖閣接続水域に中国軍艦

#### 報道トピック一覧

- ・「今季最強」寒波が日本襲来 各地で大雪
- ·中国人観光客「国際免許」偽造問題
- ・「はれのひ」営業停止問題 社長は姿くらましたまま
- ・元「美女応援団」が証言 大会前には応援練習と思想教育目的の合宿開催
- ・トランプ大統領「南北会談中はいかなる軍事行動もしない」と発言
- ・大阪焼肉店で従業員暴行 凶器は「つまようじクロスボウ」
- ・競泳界でも不祥事発覚 有力選手が暴行
- ・〈セカイは今〉トランプ後の影響 モノマネ芸人が語る
- ・フェイスブック投稿写真で指名手配の男逮捕
- ・今季初 鳥インフル確認
- スポーツ報道
- 天気予報
- ・ 尖閣接続水域に中国軍艦

放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨

・南北会談に向けたトランプ大統領発言

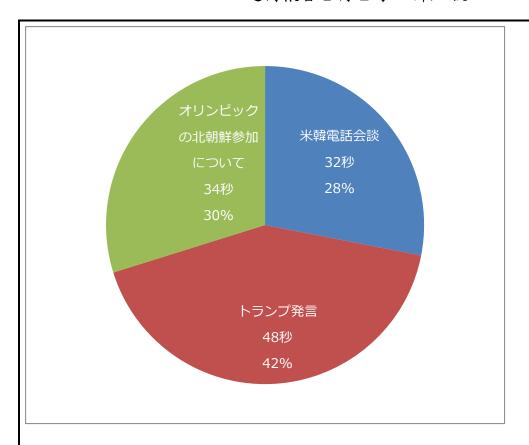
1/10 に開かれた米韓首脳電話会談において、トランプ大統領が「南北会談中は如何なる軍事行動もしない。」と発言したことが報道された。アメリカの北朝鮮に対する強硬姿勢が変化するかという期待が込められる内容であった。スタジオでは平昌オリンピックにおける北朝鮮の参加について韓国国民の受け止め方について語られた。

今報道においては賛否が別れる内容ではなかったため、賛否の計測は行わなかった。

報道内の各トピックに割かれた時間配分は以下の通り。

米韓電話会談 32 秒 (28%) トランプ発言 48 秒 (42%)

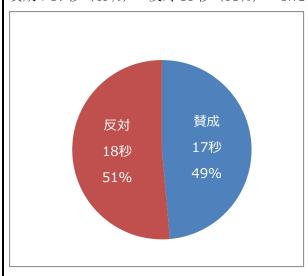
北朝鮮オリンピック参加について 34 秒 (30%)



### ・ 尖閣接続水域に中国軍艦

1/10~1/11 にかけて尖閣沖の接続水域に中国軍艦と中国軍のものとみられる潜水艦が入ったことについて日本側の主張と対応、中国側の主張の両方が報道された。スタジオでは星氏が中国の行動の狙いについて解説を行った。

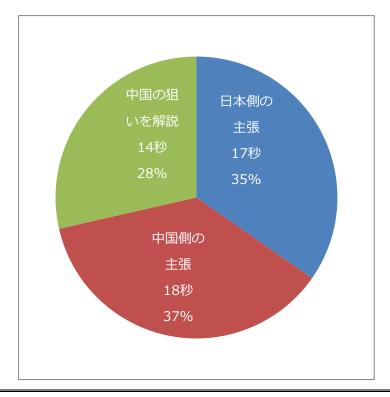
この報道における賛否の基準を日本側の主張を賛成、中国側の主張を反対と分類した。結果は以下の通り。 賛成:17秒(49%) 反対18秒(51%) また、そのどちらにも属さない時間が14秒あった。



この結果を鑑みると極めて公平に時間配分が行われていたものと考える。

各トピックの時間配分は以下の通り。

日本側の主張:17秒(35%) 中国側の主張:18秒(37%) 中国の狙いの解説14秒(28%)



最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨 特になし。

検証者所感

特になし。

テレビ局: TBS 番組名: NEWS23 放送日: 2018 年 1 月 12 日

出演者:星浩、雨宮塔子、駒田健吾、皆川玲奈、宇内梨沙

検証テーマ:町議会、尖閣問題、アメリカとメキシコ、天皇陛下の沖縄訪問

#### 報道トピック一覧

・猛烈な寒波が列島を襲う 明日から大学入試センター試験が行われる

「はれのひ」被害者への取材 社長からの接客について

・【追跡】揺れる町議会

徳島県神山町、無投票当選の裏で立候補取りやめへの働きかけ

- ・貴ノ岩、初場所を休場
- ・11 日に尖閣沖の接続水域に入った潜水艦が中国軍のものであることが確認される
- ・広辞苑が 10年ぶりに改訂
- ・兵庫県高砂市、電動車いすの女性が踏切内で列車にはねられ死亡
- ・米墨国境の街メキシコの 歯医者を求めてアメリカから殺到
- スポーツ報道
- · 天気予報
- ・天皇陛下、最後の沖縄訪問

放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨

• 神山町議会

徳島県神山町の町議会議員選挙で定数と全く同じ 10 人が立候補し全員が無投票での当選を果たしたことについて、当選した議員が別の候補に立候補を断念するよう働きかけていたのではないのかという疑惑が浮上していることが報じられた。あわせて疑惑の渦中にある町議会議員や住民の声、同僚の町議会議員のコメントなどが紹介された。この問題について当てられた時間は 332 秒であったが、今回は放送法第四条の観点からは問題は見られなかった。

#### • 尖閣問題

11 日に沖縄県尖閣諸島沖の接続水域に入った潜水艦が中国軍のものであることが確認されたこと、潜水艦は接続水域の外の公海上で浮上し中国国旗を掲げたことが報じられ、尖閣諸島沖の接続水域で中国軍の潜水艦が確認されたのは初めて、ということが説明された。また、小野寺五典防衛大臣の「先ほど杉山次官から程永華大使に対して厳重に抗議をし、再発防止を強く要請した。」という会見での発言が報じられた。この問題について当てられた時間は32秒であり、放送法第四条の観点からは問題は見られなかった。

・アメリカとメキシコ

トランプ大統領は米墨国境の壁を建設することを訴えるも、アメリカから歯医者を求めメキシコのロスアルゴドネスに出かける人が増えているということが報じられた。VTRの中ではロスアルゴドネスは人口 4,500 人ほどですが 350 あまりの歯科医院が軒を連ね、世界一歯医者が密集する街と呼ばれていることも併せて説明され、ロスアルゴドネスで歯医者を営むカルロス・ルビオ氏とアメリカから歯医者に来たテリーさんのコメントが紹介された。スタジオでは雨宮キャスターが「歯の治療でメキシコまでいくことにアメリカの医療の歪みが見えてきますよね。」とコメントし、これに星キャスターが「そうですね、アメリカの医療費が高いので有名なんですね、そこでオバマ政権のときにオバマケアと呼ばれる医療制度、医療保険制度を導入したんですね。で、まぁいまそれによってメキシコまで行かなくてもアメリカで治療できますよって言う制度にしようとしているんですが、まだ道半ば、っていうことですよね。そこで今度、トランプさんはオバマケアを廃止するんだ、って言って公約で掲げたんですよね、で法案が出たんですけど、議会では否決されたっていうのが現状なんですね。」と答え、更に雨宮キャスターが「それからあれだけ息巻いていた壁の建設はどうなったのでしょうか。」とコメントすると、星キャスターが「そうですね、壁もですね VTR にあったように人の行き来がなくなるわけですから、どちらかと言うと低所得の人にダメージが大きいということでこれもなかなか期待は、トランプさんの期待はあったんですけれども、進んでないということが現状ですね。そうしてみるとオバマケアの廃止と壁の建設という二大公約はなかなか進んでないというのが現状ですね。」と答えた。

このトピックについて報じられた時間は 271 秒であり、放送法第四条の観点からは問題があると言えるものではなかった。

#### • 天皇陛下沖縄訪問

天皇皇后両陛下が 3 月 27 日から 3 日間程度の予定で沖縄県を訪問される見通しとなったこと、関係者によると糸満市にある国立沖縄戦没者墓苑を訪れる他、日本で最も西に位置する与那国島を初めて訪れることも計画されていること、沖縄への訪問は今回で 11 回目で天皇として最後となる見通しであることが報じられた。スタジオでは星キャスターが「両陛下は来年の退位までに特別な思いを持たれている場所を訪問されたい、と希望されているようですね、沖縄はその筆頭なんでしょうね、おそらくね。」とコメントしていた。放送法第四条の観点から問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

### 検証者所感

#### · 神山町議会

星キャスターがスタジオで「最近国会議員の人達と話しますと地元の市町村議会の議員になり手がいないんだというボヤキをよく聞きますね。」とコメントしていたが、首長や国会議員とは異なり立候補するためには「日本国民で満18歳以上であること」に加えて都道府県議会議員であれば「引き続き3カ月以上その都道府県内の同一の市区町村に住所のある者(※引き続き3カ月以上その都道府県内の同一市区町村に住所を有していたこと

があり、かつ、その後も引き続きその都道府県の区域に住所を有する者を含む)」、市区町村議会議員であれば「引き続き3カ月以上その市区町村に住所のある者」という条件がある。他方で、地元出身ながら修行のために地元を離れて進学・就職をする人や地元を離れた後に改めて地元に貢献したいと思う人もいる。現行制度はこうした人が地方議会に出にくいようになっていて、それが地元の市町村議会の議員のなり手がいないことの理由の一つではないだろうか。

#### • アメリカとメキシコ

アメリカの医療費が高いことで有名なのは事実であるが VTR ではメキシコのロスアルゴドネスは世界一歯医者が密集する街と呼ばれていることも伝えられている。需要と供給と価格の関係で考えると、世界一歯医者が密集する街であれば歯医者の需要に対して歯医者の供給が過多となっている可能性や、そのために歯科医療費が安く済んでいるという可能性が高い。そうした中で、雨宮キャスターや星キャスターの「歯の治療でメキシコまでいくことにアメリカの医療の歪みが見えてきますよね」や「アメリカの医療費が高いので有名なんですね、そこでオバマ政権のときにオバマケアと呼ばれる医療制度、医療保険制度を導入したんですね。で、まぁいまそれによってメキシコまで行かなくてもアメリカで治療できますよって言う制度にしようとしている」というコメントはアメリカの医療は歪んでいるという結論ありきのもののように感じた。ロスアルゴドネスの安い歯科医療費が保険などのよるものではなく需給によるものであれば、オバマケアを導入してもなおロスアルゴドネスでの歯科医療費のほうが安いということもありえる。そうであればメキシコ国境の人々は相変わらずアメリカではなくメキシコに行って治療を受けるのではないだろうか。

また雨宮キャスターと星キャスターの「それからあれだけ息巻いていた壁の建設はどうなったのでしょうか。」、「そうですね、壁もですね VTR にあったように人の行き来がなくなるわけですから、どちらかと言うと低所得の人にダメージが大きいということでこれもなかなか期待は、トランプさんの期待はあったんですけれども、進んでないということが現状ですね。」というコメントの、「人の行き来がなくなる」から「どちらかと言うと低所得の人にダメージが大きい」というのも論理としてよく分からない。そもそも、トランプ氏の言う「メキシコ国境との壁」であるとか「移民反対」というのは「不法移民」に対する反対であって、合法移民や国境の合法的な通過までも排除するものではなく、国境管理を強化せよ、という話である。そのため、メキシコ国境に壁を作っても合法的な移民や国境通過は継続的に行われるので「人の行き来がなくなる」という話にはならない。また、アメリカでは不法移民が低賃金労働につくことが却って不法移民のつくような仕事での賃金引き揚げを阻んでいる、という意見もある。そうした点を踏まえると、「どちらかと言うと低所得の人にダメージが大きい」とは言い切れないのではないだろうか。

以上の2点はいずれも検証者としてやや気になった、という程度のものであり、現時点では直ちに放送法第四条の見地から問題があるという判断をするものではなかった。

それにしても、日本は島国であるから、他国との間に陸続きでの長い国境線ということは感覚としてわかりに くいのかもしれない。